



教職員への「Office365ポータル」の利用説明

Webメール、One Drive、Office Online

総合情報基盤センター

Office365ポータル概要

▪ 「Office365ポータル」について

本学が日本マイクロソフト社と契約している「マイクロソフト包括ライセンス」の特典により、本学の全ての教職員、学生は日本マイクロソフト社の「Office365ポータル」が無料で利用できる。

インターネットが利用できるPCであれば、学内外問わず「Office365ポータル」が利用できる。

▪ ccテナント

- 利用できるユーザは、@cc.saga-u.ac.jp のメールアドレスを取得している教職員
- 教職員の氏名、ユーザID、パスワードが本学認証システムと同期されている。

▪ edu.ccテナント

- 利用できるユーザ
 - 本学に所属している全ての学生
 - @edu.cc.saga-u.ac.jp のメールアドレスを取得している教職員
- 学生は、学籍番号とパスワードが本学認証システムと同期されている。

▪ 退職・転出後2月間は、「Office365ポータル」が利用できる。

Office365ポータルの利用

- 「Office365ポータル」のURLは、<http://portal.office.com/>
 - ccテナントにサインインする場合のサインインIDは、ユーザID@cc.saga-u.ac.jp
 - edu.ccテナントにサインインする場合のサインインIDは、ユーザID@edu.cc.saga-u.ac.jp
 - パスワードは、大学のパスワード
 - パスワードを変更すると「Office365ポータル」に反映されるまでに15分以上かかる。
場合によっては、半日～1日かかることもあるので、パスワードを変更する時間には注意が必要。
- 「Office365ポータル」で利用できるサービス
 - Webメール
 - 予定表
 - 連絡先(アドレス帳)
 - One Drive(大容量ストレージ)
 - Office Online(簡易版Word,Excel,PowerPoint,OneNote)
 - 個人所有PC等に無料でインストールできるOffice365 ProPlus、Office 2016 for Macのダウンロード

「Office365ポータル」のメールシステム

・「Office365ポータル」のメールシステムの仕様

- メールの保存容量は、1ユーザ／50GB。
- 送受信メールサイズは、1通につき 25MB(エンコード後)。
- 「Office365ポータル」のWebメールの仕様
 - メールの転送先に指定できるメールアドレスは、一つ。
 - 送信者名の日本語氏名を英字名に変更できない。
 - 送信メールの差出人メールアドレスは、変更できない。
- 氏名を英字名、差出人メールアドレスを変更したい場合は、メールソフトを利用する。

・メールの利用方法

- 「Office365ポータル」のWebメールで利用する。(推奨)
- メールソフト(Outlook[推奨]、Thunderbirdなど)で利用する。
- スマートフォン、タブレット端末(iOS、Android)は、無料アプリ「Microsoft Outlook」で利用する。

・退職・転出後のメール利用の注意

- 退職・転出後2月間は、メールが利用できる。
- 退職・転出から2月後にユーザIDが削除されるとOffice365のメールデータも削除される。
- メールを残しておきたい場合は、Office365のWebメールの転送設定で他のメールアドレスに転送しておく。

One Drive, Office Onlineの利用

▪ One Driveの仕様

- 容量制限は無い。
- インターネットが利用できるPCで、ファイルのアップロード、ダウンロードができる。
- 同じテナントのユーザ間でファイル共有ができる。
- One Driveに保存しているファイルは、「Office365ポータル」のWebメールでメールに添付することができる。
- 共有ファイルは、Office Onlineで共有者と同時編集ができ、編集履歴が残る。

▪ Office Onlineの仕様

- 簡易版のWord,Excel,PowerPoint,OneNoteが利用できる。
- 新規作成ファイルは、OneDriveに保存される。(編集終了手順は無く、常に最終編集が保存される)
- ファイルの編集時に、使用するOfficeソフト(Office OnlineまたはPC上のOffice)を選択できる。

▪ 退職・転出後のOne Drive利用の注意

- 退職・転出から2月後にユーザIDが削除されるとOne Driveのファイルも削除される。
- ユーザIDが削除されるまでに、One Driveの必要なファイルは個人所有PCにダウンロードすること。

個人所有PCで利用できるOfficeソフト

「マイクロソフト包括ライセンス」の特典「Teacher Advantage」により
本学所属の教職員が個人所有するPCに無料でOfficeをインストールできる

- 「Office365ポータル」のOfficeの仕様
 - インストールできる台数は、PC、タブレット端末、スマートフォン各5台。
 - Officeの最新バージョンが提供される。
- OfficeをインストールしたPC等は、インターネットに接続すること。
 - インストール後、定期的(15日周期)にライセンス認証が行われる。
 - 不定期にOfficeの最新版が提供される。
- 退職・転出後のOffice利用の注意
 - 退職・転出から2月後にユーザIDが削除されるとOfficeは利用できなくなる。
 - 退職・転出したら、Officeはアンインストールすること。
- その他の注意
 - OfficeをインストールしているPCを、譲渡・売却・廃棄する場合は、必ずOfficeをアンインストールすること。
 - 大学で購入したPCにはインストールできません。(契約違反になるため)